

住所：蕨市錦町 3-3-41
Tel・Fax：048-442-4054
Mail：nisi@city.warabi.saitama.jp



地域の力で安全・安心なまちづくり
『防犯落語』



2月14日に錦町コミュニティ委員会主催で、落語家の桂三若さんをお招きし「防犯落語」が開催されました。そのなかで、詐欺から身を守る4か条に関するお話がありました。

- ① 詐欺を知ること
 - ② 相談できる人を見つけること
 - ③ 健康であること（弱みに付け込まれないよう）
 - ④ 想像力を働かせること
- 終始、笑いの絶えない講演会でした。

羊毛フェルト教室

2月16日、羊毛フェルト教室を行いました。針を刺す音が教室に響き、皆さん真剣な様子で作品づくりに取り組んでいました。最後は個性溢れる可愛らしいシマエナガができました。



ことぶき大学



脳トレと体操を組み合わせて楽しくストレッチしました。

おやこ de リトミック

4回の講座の最終回で、子どもたちの大きな成長が見られました。



公民館情報コーナー

0・1・2 ちゃんおしゃべり広場

日時：16日（月）
午前10時～11時30分
会場：西公民館 2F 和室
対象：乳幼児親子
内容：手遊び・紙芝居と絵本の読み聞かせ

・情報交換

申込み：直接会場へ
参加費：無料



♪けろっこパーク♪

自分の発想であそびを考える

日時：10日（火）午前11時～午後5時

★フレイパーク★

日時：21日（土）午前10時～午後4時

対象：どなたでも ※未就学児は保護者と一緒に参加

申込：不要 会場：富士見公園




主催：外遊びを考える会「どろんこの王様」





春休み子ども教室



No	講座名	日時	対象	参加費
①	オープンいなり寿司を作ろう！ 	3月23日(月) 午後1時30分	小学1年生～6年生 16名 (小学3年生以下は 保護者同伴)	1000円
②	ガラスフュージング教室 	3月30日(月) ① 午前10時 ※再集合午後3時30分	小学1年生～6年生 10名	500円
③	書き方教室 	3月31日(火) 午前10時	小学1年生～2年生 ① 小学1年生 15名	無料

全ての教室が先着順となります。

※申込書に必要事項を記入のうえ西公民館へご提出ください。

申込み：5日(木) 午後4時から費用を添えて(蕨市民優先) 受付時間：平日午前9時～午後5時

錦町ホット地域情報

「冒険遊び場」と知り合って・・・



外遊びを考える会「どろんこの王様」

「子どもの世界の中のいじわる」

子どもの遊びの時間の中には、時々いじわるな時間があります。おとなから見たら、あの子意地悪していて…優しく出来たらいいのに…と思う場面も多くあります。でも、どろんこの王様では、そんな場面にもおとなはなるべく介入せずに見守ります。

小さい子が砂場道具を取り合うシーンはよくある光景です。そこにおとながいると、「か～し～てと言いなさい」、「意地悪しないで貸しなさい」と声かけしてしまいます。その声かけは親として、またマナーを教えるおとなとして正しいことかもしれませんが、でもそんな言葉をかけずに、子どもはこの後どうするのかとちょっと離れたところで見守っていると、子どもなりの変化を見ることが出来ます。最初は泣きながら「借りたい!」「貸したくない!」を訴える子どもたちでも、どうしたら楽しく遊べるのかななどを自分で考えて、時間はかかるけど気が付いたら一緒に笑顔で遊んでいる、そんな姿を幾度となく見てきました。子ども自身の行動や心を信じて待つ、おとなが介入しなくてよかったな～と感動する瞬間です。

もちろん、そんな状況になるまで長い時間かかることもいっぱいあります。でも、おとなが介入したときより、子どもたちだけで次へ進むことができたときの表情やたくましさは格別です。おとなの顔色ばかりを伺ったり、おとなへ「なんとかして!」と常に頼ってくる子どももよく見ますが、いい意味で放っておくと子ども自身の解決力も育っているように思います。プレーパークは、そんな子ども自身の力を見守りたくて仲裁に入らないおとなが多い場所なのでびっくりされるかもしれませんが、そんなことを大切に思っている活動なのです。信じて見守るって、おとなも勉強になります。(ペンネーム：ともぞー)

ねえねえきいて



さつき保育園
2歳児 りす組担任

「冬の園庭には不思議がいっぱい」

寒い日が続いても子どもたちは元気いっぱい、天気の良い日は思いきり戸外あそびを楽しんでいます。寒い日は園庭にたくさん霜柱ができます。子どもたちは霜柱の上に乗って目を輝かせながら「これ、なあに?」「キラキラしているよ?」と不思議そうに霜柱を見つめていました。「霜柱だよ」と教えると『霜柱』が少し言いにくかったようで、「しもばし?」「しのばしら?」と可愛らしい言い方をしていました。人差し指でそっとつついてみたり、手のひらの上に乗せてみたりして「つめたい」「こおりだ!」と霜柱の正体に気がつくと大興奮していました。

霜柱でたくさん遊んだ翌日、楽しかったことを覚えていた子どもたちは「きょうもしもばし、あるかなあ?」とウキウキしながら霜柱探しをしていました。どこに霜柱ができていたのかもしっかりと覚えていて、見つけるとお友だちや保育者に「しもばし、あったよ～!」と得意そうに教えています。暖かい日は「今日はなかった...」とがっかりしながら、できる日とできない日の違いはなんだろうと首を傾げている子どもたちです。

子どもたちなりの発見や気づきを繰り返していきながら、身近な自然現象への興味を深め、寒い時期ならではのあそびをたくさん楽しんでいきたいです。

